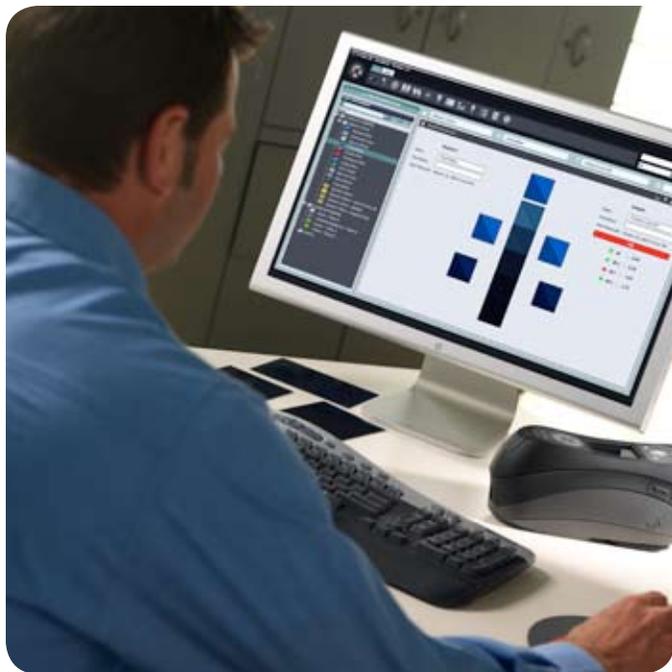


X-Color QC
Color Measurement and System Control

最新色管理のKey Tool



色の品質管理のための ただひとつのソリューション

X-Color QCは、X-Rite社がお届けする、新世代の色管理ツールです。X-Color QCがもつ柔軟性の高い単一のプラットフォームを使用して、あらゆる種類の塗装面、コーティング、塗料に関する色データを編集し管理してください。

X-Color QCは、効果的な色の品質を管理をご提供し、不良マージンを減らすことができます。バラバラな複数のシステムを使用する必要はありません。異なるさまざまなソフトウェアを組み合わせる必要もありません。機器をいちいちリセットして使用する必要も、ユーザーごとにカラーパレットを作る必要もありません。セキュリティとデータアクセスも含め、統合された利便性の高いX-Color QCソフトウェアを使って、色管理していただくことができます。

The Power of X:

情報を正確に捉えるソフトウェアプラットフォーム

X-Color QCは、色の品質管理をさらに高めさせる独自開発のアーキテクチャーである、革新的なxDNA (X-Rite Dynamic Numerical Analysis) 技術をベースに作られています。この技術によって、色のデータが正確かつ確実であることに加えて、データを必要とする人にとって活用しやすい形式で利用することができます。X-Color QCによるメリットは次のようなものがあげられます。

- プロセスとワークフローの簡潔化 – ユーザーは短期間のトレーニングを受けるだけで、色の収集と分析ができるようになります。
- ユーザーが必要とする方法で、データの比較、情報の表示、データ間の関連付けができる、高い柔軟性。
- ラボ、生産現場、およびサプライチェーン全体を通しての、複雑な色のコントロール。
- データを簡単に選択できる機能や、詳細な分析を行うための機能を使用して、増加し続ける大量のデータの管理。
- 色彩データ、カラーインデックス値、業界基準等を使用して許容誤差を設定できるのと同様に、狭許容誤差の確立とコントロール。
- 調色に起因する要素をプロセスの問題から切り分けることができる能力。



効率的な管理能力

ラボ、生産環境、およびサプライチェーン全体を通して、複雑な色を管理することが重要になっているので、システムは高精度なと同時に高い柔軟性が必要になってきます。この柔軟性が欠けていると多くの場合、色彩データ管理は実用的ではなくなってしまいます。またプロセスとプログラムは、データ処理または分析をする間に併に停止してしまうことになります。その結果時間は失われ、ユーザーはリスクにさらされている状態になります。X-Color QCは、さまざまなデータベース形式をサポートするほか、色の迅速な分析機能を内蔵しているので、スムーズなレポートとデータ管理が合理化されます。

- 分析全体を通して、詳細なレポートとグラフが利用可能。
- 強化されたオンスクリーン表現方法により、わかりやすく色彩値を表現。
- ユーザー要求に合わせて、カスタマイズ可能なデスクトップを作成。
- ユーザーの要求するプロセスに合わせて、ソフトウェア構成を開発。
- カスタマイズされた画面構成を作成し、ルーチン機能を自動化。
- システム全体の設定に影響を及ぼすことなく、詳細分析用に画面表示切り替え可能。
- 単一データベース内で、複数の機器ジオメトリから得られたデータを保存し管理することが可能。
- ユーザーごとまたは機能ごとにデータ管理が可能。



ネットワーク

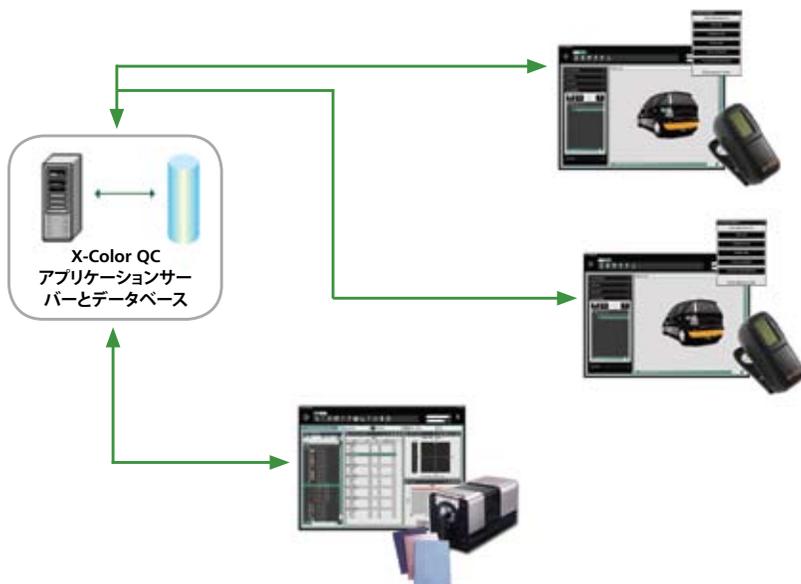
今日、色の品質管理(QC)システムの大半は、ネットワークに接続されている状態で運用される必要があり、様々なユーザー間で情報を共有および配布することも必要になっていますが、残念なことに多くの場合、各情報は多くの場合個別のファイル形式が使用されています。常にこれらの要件を満たすと同時に、データとユーザー権限に対する制御も維持することができるシステムをご提供しなければなりません。X-Color QCは、複数の拠点間で通信とデータ共有を容易に実行できるソリューションをご提供します。

- ユーザー管理権限とアクセス許可に対するシステム管理者権限。
- 特定のユーザーに対して、システム機能やコマンドの表示・非表示変更権限を与えられた管理者権限。
- ネットワーク全体のデータベースへのアクセス。
- ネットワークシステム全体またはローカルに管理できる表示設定。
- ユーザーによって変更可能な表示。

扱いやすさ

QCシステムに求められる重要な価値は、高精度で繰り返し性の高いデータを扱うプロセスとワークフローが簡潔化されていることだと考えます。X-Color QCは、だれでも色彩値の収集と分析を簡単に実行できるよう、適切に調整されたプログラムです。ユーザーは短期間のトレーニングを受けるか、経験を積むだけでこのソフトウェアを理解し、作業をすることができます。加えて、特定の製品やオペレータの条件に対応できるよう、QCシステムを設定することもできます。X-Color QCの柔軟性には、次のようなものがあります。

- 必要とされる方法またはファイル形式で、データの比較、情報の表示、データ間の関連付けをする機能。
- 論理的な配置にすることによって、煩雑で混み入ったスクリーンの表示を回避できるよう、メニューとツールバーのコマンドのグループ化。
- タブ形式のツールバーにより、関連する機能をもった特定のオブジェクトへの迅速なアクセス。
- ステップバイステップの測定プロセスと、日常的な測定プロセスのエラーを最小化させるよう自動化する、シーケンスジョブ機能の作成。
- 非常に簡単な手順による、基準色の設定とサンプル測定。
- 迅速な色分析を実行するためのポップアップビューが利用可能。



複数の機器およびシステムを扱う上での利便性

X-Color QCは自社独自のソフトウェアですが、標準的な測定機器やデータベース形式と組み合わせて動作するよう構築されています。

- エンタープライズレベルのソフトウェアは、Webサービス/オープンソースアーキテクチャを使用し、最高の利便性を提供。
- VPNに制限を受けることなく、分散型/ネットワーク型のデータベースに接続。
- Citrixのような自社内のネットワークプロトコルを必要としないので、導入コストを大幅に削減。
- Derby(デフォルト)、MySQL、Microsoft SQLの各データベース形式をサポート。
- 複数の異なる製造拠点をもつユーザー向けの、集中的なコントロールと管理。





次世代の測色技術

xDNA™ (X-Rite Dynamic Numerical Analysis) は、メタリック、パール、その他の特殊効果顔料を含んだ塗料の色や外観に対して、調色とプロセスが与える影響を分析し理解しようとする方々にとって、非常に強力なツールになると考えます。xDNA対応の機器MA98によって、設計から製造まで数値化されたカラーによるコミュニケーションをとることができ、サプライチェーン内の各企業もまた数値化された色と外観の評価分析を行うことができるようになります。

認可済みのラボによるサービス

正確に機器性能の確認や基準色測定を行うための、認可されたラボ環境を世界各地に展開しております。各ラボは国際規格のISO/IEC 17025に準拠、認可済みであり、校正においても付加的プログラムを満たしております。各ラボは国際規格のISO/IEC 17025に準拠、認可済みであり、校正においても付加的プログラムを満たしております。



ビジネスに成功をもたらす色

グローバル市場では今後も、チャンスと挑戦とが入り混じった状態にあります。したがって、色管理は製品開発やユーザの好みに対して重要な役割を演じていくことでしょう。エックスライトは、お客様に専門的な経験と技術をご提供し、可能性を最大限に高めるお手伝いをします。必要な時に、いつでも。

更に詳しい内容をお知りになりたい方は、xrite.comへアクセスするか、下記へお気軽におたずねください。

エックスライト株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田7F • Tel.: 03-6825-1641 • Fax: 03-5436-1616

© 2008, X-Rite, Incorporated. All rights reserved.